

【画像セットを通じたナビゲーション方法】 Mapillary

①要約：

このアイデアは、世界中の写真を集めて AI を使い、画像間の関連性を分析して、ストリートビューのような地図を生成するサービスを提供するものです。

②目的：

このアイデアの目的は、ユーザーが世界中で撮った写真をアップロードし、それらを結び合わせることで、最新かつ詳細な地図データを生成し、ユーザーが簡単にその地域をリアルタイムで閲覧できるようにすることです。

③新規性：

従来の地図生成は専用車両やセンサーを使用する必要がありましたが、この会社のアプローチは、世界中のユーザーが投稿した写真を利用して、クラウドソーシングにより地図データを生成する点で新規性があります。

④独自性：

この会社の画像間の関連性分析や AI 技術を活用した地図生成サービスは、他社と比べて独自性が高く、世界中のユーザーが投稿した写真を元に地図を生成する手法は他社にはない特徴と言えます。

⑤経済価値：

このサービスは、ユーザーが投稿する写真を元に生成されるため、低コストで最新かつ詳細な地図データを提供できます。これにより、市場での競争力を持ち、地図関連の産業やサービスにおいて経済的な価値を持つことが期待されます。